

東京藝術大学特別講義（DOOR）第8回目

演題	「冒険家」というマイノリティ
講師	春間 豪太郎（はるま ごうたろう）氏 冒険家 行方不明になった友人を探しにフィリピンに行って以来、冒険に目覚める。 自分の冒険を「リアル RPG」と呼んでおり、現実世界をゲームのように捉えてラクダやアルパカ等の動物を仲間にする冒険を得意としている。 外国語(英語、フランス語、ロシア語、アラビア語など)、気象予報士、注射や縫合が可能な国家資格である船舶衛生管理者、小型船舶一級、応用情報処理技術者、キックボクシングで鍛えた身体能力、歌舞伎町でのキャッチ経験により身に付けた交渉力、などのスキルを武器に冒険を行う。 座右の銘は「勝てるまでやれば絶対に勝てる」。 現在は、年老いても冒険が続けられるよう、自身をサイボーグ化する研究を行うべく筑波大学に入学し、工学を1から勉強中。 著書に、「草原の国キルギスで勇者になった男」（新潮社）、「行商人に憧れてロバとモロッコを1,000km 歩いた男」（ベストセラーズ）、「自由を求めて冒険へ！」（日本標準）など。

◆◆受講生の感想◆◆

2年 ①

冒険家という職業が現実であるんだということにまず驚いた。必ず動物を仲間にするというのも面白かった。しかし、そのためには語学力や体力、精神力など様々なスキルが必要と知った。海外にただ旅行しに行くのは簡単だけど、冒険しに行くと考えるととても大変だなと思った。

冒険をすることで、目の前のことでいっぱいになって悩む暇がないとおっしゃっていて、それが学びやリフレッシュに繋がるのかと思った。お金も稼ぎながら冒険できることに驚いた。動物のその後についても考えているのがいいなと思った。

2年 ②

今回の講義は、本当に驚くものが多く、とても面白かったです。自己肯定感が低いと感じている春間さんが外国に行き、動物を仲間にして、冒険していくことが本当にすごいなと思いました。様々な資格を持ち、外国語を話すことができていて驚きました。話すことができない動物を調教し、仲間にしていくという考え方が素晴らしいなと思いました。病弱な猫や調教しにくいアルパカなどを仲間にしていて優しい方だなと思いました。50℃近い土地を100キロくらい歩こうとしていた時に、死にそんな経験をしたにも関わらず、冒険を続けていたことに驚きました。

2年 ③

冒険をしていくなかで、何が今自分に足りていないのか、次の目標、今自分に必要なものなどをしっかり自身で理解しながら、目的を持って様々な国に冒険に行かれていることがよくわかりました。また、ピグミー族との暮らしの際に栄養失調を防ぐために、うじ虫入りの肉を食べた経験から、自分の中の幸せのハードルが下が

り、幸福度が急上昇したという話から、私が今送れているこの生活はとても幸せな状態であり、自覚が足りていなかったと感じました。私が冒険家になることは恐らくないと思いましたが、今回話を聞けて貴重な経験となりました。

1年 ①

他の人がしそうでないことに挑戦し、動物たちと一緒に冒険をされていて、すごい方だなと思いました。言語も分からない、動物の知識もない中で初めてのことに飛び込んでいく姿がすごいと感じました。多様な考え方があり、新しいことに挑戦していくことが自己肯定感に繋がったり、1つの趣味や楽しみになっていったりすることが分かりました。私は新しい事を始めることが苦手だったけど、これから新しいことに積極的に挑戦していきたいと感じました。

1年 ②

私は今回の講義を通して、新しいことに挑戦することは人を成長させることができるということを学ぶことができました。春間さんは、次々に新しいことに挑戦し、その中で学び、スキルを身に付けていき成長されていました。私は中々新しいことに挑戦することが苦手で、勇気を持って行動することができません。今回春間さんの講義を聞いて、新しいことに挑戦することで自分を成長させることにつながると学ぶことができたので、怖がらずにどんどん挑戦してみようと前向きな気持ちになりました。また、自分に合った生活を行うことで、精神的にも明るく楽しく生活することができることを講義を聞いて感じました。周りに合わせてばかりではなく自分らしく生きることで自己肯定感が上がり、精神的にも余裕をもてることを学ぶことができたので、私も自分らしさを大切にしていきたいです。

1年 ③

とても面白かったです。今までで一番面白かったです。

本人に直接質問したり、話したりしたいです。

なりたい自分になるためには難しいです。学習もそうですが、周りからの目や自分の価値観を変えないといけない場合があります。でも、自分の価値観を壊した時は、すごく自由な気分だったし、何しても楽しければいいかと思い、初めて生きてて楽しいと思いました。嫌な出来事や欠点も見方を変えれば新しい発見や、自分の価値観を広げる経験になるので、毎日自分に嘘をつかずに生きていきたいです。